

# USER REPORT

## 第一印刷株式会社

導入機種：RYOBI 754G (LED-UV印刷システム搭載)  
2010年5月(1台目)、2010年10月(2台目)ご導入



代表取締役社長 成子 一美氏

生産性向上と高付加価値印刷の推進に大きな効果

### LED-UV機2台がフル稼働 紙、特殊原反用途の商品開発を行い、 新規顧客の開拓へ

顧客の要望にプリプレスからプレス、ポストプレスへと一貫体制で応える「第一印刷株式会社」。迅速な対応をするLED-UV搭載のRYOBI 754Gを2台導入し、新たな市場を開拓。

#### 顧客満足を重視する 経営方針を貫く

第一印刷は、1959年になるみ印刷として先代の成子實氏が活版印刷でスタート。1973年に現社長が就任し、1989年に現在地に移転。この間、リョービの軽オフセット印刷機でオフセット化へ本格移行していく。以降、業務拡大に伴って、設備を拡張、プリプレスからプレス、ポストプレスまで全て保有した一貫体制を早くから整えてきた。「小さな会社のため創業時から根気良くお客様回りを繰り返し、誠意をつくしてきました。当社は『顧客満足が第一』をモットーに、常にお客様の耳に声を傾けること、全ての業務をスピーディに処理することを心がけてきました」(成子社長)。現在、ISO 9001 (品質マネジメントシステム)、ISO 27001 (情報セキュリティマネジメントシステム)、GPN 認証

(グリーン購入ネットワーク)を取得し、CSR体制を整えている。「スピード」と「品質」、「情報セキュリティ」を重視している経営方式により、病院、学校、上場企業など幅広いクライアントから多くの仕事を安定して受注しており、2010年度の帝国データバンク調べで全国の印刷会社の営業利益率で30位という優れた営業成績を上げている。

第一印刷はLED-UV印刷システムの導入にあたって、「NARUMIX (ナルミックス)」の名称でLED-UVを活用した新製品を企画・制作し、販売する事業を2011年1月に立ち上げた。紙以外の素材に印刷加工する製品(3D印刷、クリアファイル印刷)、ユニバーサルデザインの視点から取り組んだUDフォントの使用など多彩な製品を提案している。通常の商業印刷分野の他にも、大学、病院関係にも大きなウエイトをもっている。病院関係では「フラットワン」という名称で親しまれている薬袋を2004年より生産。フラットな仕上がりの袋はあらゆるプリンターでトラブルなく印字でき、工場直販で安価な提供を可能にしている。また、書籍や写真をデジタル化して保存する「D-one文書電子化サービス」も好評を得ている。



2台のRYOBI 754 (LED-UV印刷システム搭載) が稼働



多彩なレンヂェキュラー印刷を展開

## 「生産性のアップと残業時間の削減の両立ができた。」

### LED-UV機を2台導入し、紙と特殊紙用途に柔軟に対応

2010年5月、10月と続けてLED-UV搭載のB2判4色印刷機 RYOBI 754Gを導入した第一印刷。その経緯について「ISO関連の調査として、顧客にアンケートを実施しました。その時の一番多かった要望が短納期への対応でした。納期短縮のために、社内の標準化、改善を進めてきましたが、なかなか思うようにいきません。そこに、リョービからLED-UVの提案があり、2009年5月に群馬県で開かれた個展を見学して、理想的な機械であると直感しました」とLED-UVにほれ込んだ様子を語る成子社長。

成子社長はLED-UV導入の利点として、次のようなポイントを挙げています。(1) 臭いや熱の排気用ダクトが不要なこと。(2) 従来、油性インキで乾燥の悪い紙の場合に、一枚ずつに合紙を入れるなど効率が悪かったが、即乾のLED-UVでは必要がないこと。(3) 製本工程でのキズ、汚れ防止による不良品の削減。(4) 後工程へ即時移行できることによる生産性向上。(5) 消費電力の大幅の削減。(6) パウダーレスによる環境負荷の軽減。

同社では1台目が予想以上のパフォーマンスを発揮したことにより、わずか5ヶ月で2台目の導入に踏み切った。2台目の導入は、当初紙製品の対応を考えた投資であったが、LED-UVは紙以外のさまざまな素材に印刷ができるという提案をリョービから受け、特殊原反の印刷を主用途とした印刷機として活用することに決定。3D印刷、クリアファイル印刷などさまざまな特殊原反の用途の商品開発を行い、新規顧客の開拓を行っている。

### LED-UV導入後、タイムロスの改善と高精度な印刷に加え応用範囲拡大を実現

「当社は元々、他社に比べて残業が少ない会社だと思っていましたが、LED-UVを導入後、さらに残業が平均30%以上も削減できています。機械の稼働率が向上したことで、売り上げも順調に推移しています。結果的に生産性のアップと残業時間削減の両立ができました」(成子社長)



生産性向上と残業時間削減に成功

また、「低発熱」というLED-UVの特性は、レンチキュラーなどのフィルム印刷において効果が発揮される。原反の伸縮が抑制されることで、高精度な印刷が可能になり、お客様からの評価も高いという。ポストカード、カレンダー、クリアファイル、タック紙など応用範囲が広がっている。

### 新たな市場開拓に向けた営業戦略 デジタルメディアをフル活用

「LED-UV用のインキは油性インキに比べて臭いが少ないので、今までつきあいがなかった食品関係、化粧品関係の会社にも営業展開を広げていきたい」(成子社長)

同社では今後もNARUMIXによる企画、提案の事業展開としてWEBなどのデジタルメディアを積極的に活用し、東京方面の営業活動など受注拡大のしぐみをさらに強化していく予定だ。

・レンチキュラー印刷の情報については、<http://www.narumix.jp/>  
NARUMIX ホームページ「思わぬ手が出る3D印刷」にアクセス

#### 第一印刷株式会社

住所 本社：栃木県栃木市皆川城内町401  
代表 代表取締役社長 成子 一美  
設立 1959年  
TEL 0282-31-1551



<http://www.daiichi-tochigi.co.jp/>

※記事内容は、2011年12月取材時の情報を基に作成しています。

## リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

本社	〒726-0002 広島県府中市鶴飼町800-2	0847-40-1600
営業本部	〒114-0003 東京都北区豊島5-2-8	03-3927-3300
東日本支社	〒114-0003 東京都北区豊島5-2-8	03-3927-1031
札幌支店	〒062-0937 北海道札幌市豊平区平岸七条14-3-48	011-831-2501
仙台支店	〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町4-2-38	022-237-6210
新潟営業所	〒950-0993 新潟県新潟市中央区上所中1-2-12	025-384-0275
中日本支社	〒468-0034 愛知県名古屋市中区久方1-145-1	052-807-1671
西日本支社	〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12	072-685-1171
高松営業所	〒761-8057 香川県高松市田村町1095-1	087-866-1051
広島営業所	〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南3-7-29	082-823-0068
福岡支店	〒811-2305 福岡県糟屋郡粕屋町袖須107-1	092-623-5005

■代理店